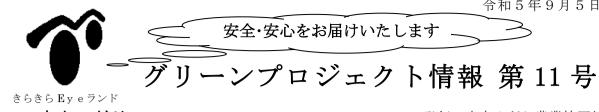
令和5年9月5日



JA庄内みどり

発行: 庄内みどり農業協同組合 協力:酒田農業技術普及課

刈取り時期を迎えました! 圃場を確認し、可能な限り作業を進めましょう!

今年は7月22日の梅雨明け後、高温・多照で経過し、出穂後も連日の猛暑によ り日照時間も多く、登熟は過去最も早く、平年より1週間程度早い状況です。8月 29~30日現在の管内生育調査圃の籾水分は27~28%が中心で、23%の適 期を迎えたほ場もありました。

刈り遅れは品質に著しく影響します。積算気温を参考に、圃場全体を観察して枝 梗の黄化や青籾歩合、籾水分をチェックし、総合的に判断しなければなりませんが、 すでに刈取時期を迎えている圃場もありますので早急に刈取作業を進めましょう。

「表1〕出穂期・収量構成要素の状況(生育診断圃)

品種	項目	出穂期 (月日)	止葉 (枚)	㎡当穂数 (本/㎡)	1 穂籾数 (粒)	㎡当籾数 (粒)	穂揃期の 葉色 (SPAD)
はえぬき	R5年	7/30	13. 1	535	66. 2	35, 400	36. 2
(荻島)	平年比	2日早い	+0.7	98%	100%	98%	-1.6
つや姫	R 5 年	8/6	12. 9	479	73. 6	35, 300	32. 5
(漆曽根)	平年比	3日早い	+0.2	106%	100%	105%	-1.7
雪若丸	R5年	8/2	12.4	588	62.3	36, 600	36. 2
(前川)	平年比	1日早い	-0.4	96%	104%	100%	- 1.3

技、其の一 刈取り前の圃場準備

今後も高温で経過する予報となっています。刈取り作業に支障のないように土壌条件 により落水時期を決定し、スムーズに適期刈取りできるよう準備してください。

近年、一部圃場に雑草のクサネムが見られます。この黒い種子が玄米に混入すると選 別機では除去されず、等級格下げの原因になります。発生している圃場では、刈取り前 に抜き取りましょう。

技、其の二 適期刈取りの目安

今年は出穂期が平年よりも2日程度早くなり、その後も連日の猛暑で登熟が過去最も 早く進んでいます。刈取り開始の判断は、枝梗の黄化、青籾歩合、籾水分を見て総合的 に判断し、できるだけ適期内で刈取りできるよう計画を立てましょう。

【 平坦地域刈取り適期の目安】(酒田アメダス値を利用 8/31 まで実測値)

<u> </u>	-0. / 200791 1/2	11212 (1711)	/ / · IE		COL C COLN	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
項目品種	出穂期 (中心日)	出穂á 9/1 	後の積算 》 9/5 	温度による 9/10 	る本年の刈取り 9/15 	適期 9/20
はえぬき	8/1	8/31 (9/2)			9/8 (9/10)	
ひとめぼれ 雪 若 丸	8/1	9/2	-		ひとめぼれ 9/7	雪若丸 9/10
つや姫	8/8				9/10(9/12)	9/17(9/19)

※「はえぬき」「つや姫」は、高温年により、積算気温の範囲を50℃前倒しとする。

【刈取り開始時期の判断項目】

- ①1 **徳の籾水分測定による判断**…籾水分25%以下が刈取り開始時期で23%が適期!! 平均的な1穂の籾を全部脱粒し、青籾と混合して水分検定器(**もみ測定**に設定)で 数回測定する。
- **②1穂の青籾歩合による判断…**20~15%の青籾歩合で刈取り開始

品 種	青籾歩合	籾水分
ひとめぼれ・つや姫	15%	2 5 %
はえぬき・雪若丸	20%	2 5 %

技、其の三 刈取り・乾燥・調製作業の留意点

- ①刈取った籾はヤケ米の発生を防ぐため、速やかに(収穫後2時間以内)乾燥作業を行 いましょう。
- ②刈遅れは、胴割粒・着色粒の増加、玄米光沢の低下等、品質に著しく影響します。特 に周辺より早めに出穂した圃場は、優先的に刈取りを行いましょう。

(つや姫は刈遅れると茶米が発生する恐れがあります。)

- ③ 籾の急激な乾燥は胴割粒の発生を助長します。二段乾燥を励行し丁寧な乾燥・籾摺作 業を行いましょう。
- ④適正水分は玄米で14.5~15.0%です。水分の戻りがないよう注意しましょう。
- ⑤近年アラ(籾殻)混入が目立っています。今一度ロールの調整・確認を行ないましょう。

技、其の四 混米(異品種混入)防止の徹底を!!

収穫・調製における品種の切替え時には、コンバイン・乾燥機・籾摺機の清掃記録をつけるなど混米防止に努めましょう。(清掃時には最初に必ず機械のエンジン・動力を停止し、その後、惰性なく確実に停止していることを確認してから作業に入る)

共乾施設では、複数の生産者の籾が搬入されるため、一人の生産者のミスが他の多くの生産者に迷惑をかける事となります。刈取り搬入(特に刈取委託の場合)の際は、事前に刈取り圃場の品種、各施設の刈取り計画(月日、品種)を必ず確認しましょう。 ※JAグループでは信頼される商品をお届けするため、出荷前のDNA検査に取り組んでいます。

大豆の管理について

☆大型雑草の除去は早めにお願いします!

一部に大型雑草やイヌホオズキなど汚損粒の原因となる雑草も見受けられます。 現在の刈取り開始時期の目安は下表の通りですが、播種時期が遅れたものは生育の遅れから収穫時期も遅れる場合もありますので圃場を確認して判断願います。

令和5年産 大豆の刈取り開始の目安(成熟期+7日で試算)

品種	エンレイ	里のほほえみ	
開花期	7月23日中心	7月24日中心	
刈取り開始時期	10月7日頃	10月14日頃	

※あくまでも目安です。今後の天候で落葉・成熟が早まることもあります。

★ 秋季農作業事故防止強化期間(9月1日~10月31日)

9月~10月は水稲の収穫時期を迎え、コンバインなどの大型農機を扱うため、春に次いで農作業事故が多くなる時期です。

作業を焦り、農作業事故が発生することの無いよう、 ゆとりある作業計画を立てると共に事前に整備・点検 し、機械の操作は慎重に行いましょう。



米生産履歴記録書の 提出について

現在、米生産履歴記録書によりJA米要件を確認しておりま

未提出の方は、最寄りの営農 課まで提出下さるよう、お願い します。



います。

気象変動に負けない!庄内みどりのつや姫・雪若丸





- つや姫の早期落水は厳禁!
- つや姫の出穂20日後の葉色チェックは済みましたか? この時期の葉色の目安はSPAD 値で35以下です。 葉色の濃い圃場、濃い場所は別刈りを行なう等、おいし いつや姫に仕上げましょう。
- 登熟は順調に進行中!適期刈取りを厳守! 刈取り晩限に留意した刈取り計画を作成し、適期内に 刈り終るようにしましょう。 刈取り晩限は、雪若丸 9/10 頃、つや姫 9/17 頃となって

園芸情報

娃々菜栽培管理情報

🦷 栽培のポイント

灌水は、生育に「ムラ」が出ないように灌水チューブ等を使用し、均一に行うようにしま しょう。

マルチは、娃々菜マルチ (グリーン・最適な植付箇所に穴が空いている) を使用しましょう。 【基肥】MMB14 化成 100 kg/10a、エコロング413M100 40 kg/10a 【栽植密度】ベッド幅 1m~1.2m、条間 30cm、株間 20cm 4条植 ※ハウス栽培では、前作の残肥を考慮し、土壌診断後に適量の施肥を行いましょう 収穫遅れによる規格外品の発生を防ぐ為、段播きをお勧めします。一回に収穫出来る量を 把握し 2~3 回に分けて播種する事で収穫遅れを防ぐ事が出来ます。播種の間隔は 10 日 以上ある事が望ましいです。

定植後の管理ポイント

縁腐れ症や芯腐れの症状(カルシウム欠乏症)の予防の為、結球前から5~7日程度の 間隔で2~3回液体カルシウム剤の葉面散布を行って下さい。追肥は液肥の葉面散布を定 期的に行います。

☆ 早めの病害虫防除を心がけましょう。

定植後は病害虫の発生が懸念される為、薬剤防除や防虫ネットの設置で被害を未然に防ぐ事が重要になってきます。

高温期には軟腐病の発生を防ぐ為、過剰な灌水や頭上灌水を避けましょう。

定植〜生育前半は、コナガ、アオムシ、ヨトウムシ、キスジノミハムシの発生に注意しましょう。害虫による食害は軟腐病の発生を助長する為、定植後 20 日頃に害虫防除を行います。(結球前の防除が重要)

結球始期~収穫前については、結球葉の中に害虫が入らない様に定期的にコナガ、ヨトウムシの防除を徹底します。

農薬散布は、薬剤抵抗性の出現を防止する為、作用性の異なる薬剤を輸用散布しましょう。

農薬による病害虫防除を行う場合は、収穫前日数等の農薬登録を確認し、必ず使用基準を守りましょう。防除暦に記載されていない農薬を使用する時は、必ず使用前に最寄りの園芸センターにお問合せください。

★次号の発行は10月10日です。